

賞・団体名・活動概要	講評
<p>【優秀賞】 錦海ナチュラルガーデンクラブ 平成25年に開催された全国都市緑化とっとりフェアの後に鳥取県西部地区でナチュラルガーデンを広めるため、米子市錦海町の緑道「錦海散策の道」をボランティアで整備している。四季を通じて楽しめる道で、地域住民や錦海リハビリ病院入院患者の憩いの場となっている。</p> <p>活動場所 米子市錦海町／公共（緑道） 実施規模 約100平方メートル 活動人数 15名 活動年数 5年</p>	<p>■公の地を民の力で再生、地域健康回復のナチュラルロード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共の緑地が老朽化する状況の中、地域住民が主体となって手直しを行い快適な緑の空間を取り戻している模範となる事例。 ・公共では、なかなか手入れが行き届かない部分に着手し、自治会の回覧板で参加者を募るなど地域に広がる取り組みも評価が高い。 ・使用する植物を家に持ち帰り育成し家から持ってくるなど、植物のバックヤード的な機能を持たせている点も評価できる。 ・段ボールを使ったマルチングにより土壌改良や除草の省力化を図るなど作業を工夫している点も評価できる。 ・リハビリ病院の憩いの場や地域の散歩コースになるなど健康との組み合わせが良い。病院との連携も打ち出しても良いのではないかと期待できる。 ・ナチュラルガーデンは冬をどう見せるかが課題で、今後に期待したい。 
<p>【準優秀賞】 あじさい公園を守る会 鳥取市美萩野の公共空地を有志により手作りで整備している。今では県内外から多くの来客があるほか、地域の保育園や幼稚園児との植栽体験交流や、冬季のイルミネーションを行うなど精力的に活動を行っている。</p> <p>活動場所 鳥取市美萩野／公共（空地） 実施規模 約2,200平方メートル 活動人数 15名 活動年数 6年</p>	<p>■手作りの公園から広がる地域の交流と夢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共空間において、緑化だけでなくコミュニティスペースとしての小屋を建てたり、自分たちで園路整備をされたり、これが本当のまちづくりである。 ・このような自分たちの手でまちを創っていくスタイルがもっと広がっていけば面白い街になると思われる。 ・地元の幼稚園保育園児と一緒にチューリップの球根を植えるなど世代を超えた地域交流も評価できる。 ・荒廃しかけた公園を地域の方々に再生したことや、線路脇の敷地に列車を横付けしてもらい、きれいな風景を見てもらう夢がある事も素晴らしい。 

【奨励賞】

鳴り石の浜プロジェクト

琴浦町の鳴り石の浜に続く遊歩道の雑草地の景観を改善するため、一年中花も楽しめる海岸となるよう活動している。ヒマワリを中心に自生種のハマダイコン、アジサイ、椿、山茶花等を植えるなど毎年活動面積を拡大している。

活動場所 琴浦町赤碕／民間（空地）

実施規模 約 1,000 平方メートル

活動人数 30 名

活動年数 7 年

■「みどり」を活かした観光地づくり

- ・鳴り石の浜に加えて、ヒマワリと海のセット景観など新たな名所づくりに取り組んでいる点が評価できる。さらなる PR を期待する。
- ・阪神大震災から続く「はるかひまわり 絆プロジェクト」のヒマワリとの関わりはとて大切で、物語性もあり素敵な取り組みである。大事につないで欲しいし、PR にも使って欲しい。
- ・PR される際には、ハマダイコンもセットにして発信すれば自生種や海浜植物に対する関心を高めることにもつながると思われる。
- ・花の種類も増えて、多くの方が遊びに来てくれる場所となれば更に良い。



【奨励賞】

(株)サンインマルイ

ナチュラルガーデン国府店

スーパーマーケット「マルイナチュラルガーデン国府店」敷地内に整備したナチュラルガーデンの管理に地域のボランティアが参加している。緑地は買い物客だけでなく地域の公園としても利用できるよう一般開放されている。

活動場所 鳥取市国府町／民間（店舗）

実施規模 約 800 平方メートル

活動人数 13 名

活動年数 2 年

■集客と地域貢献を両立する緑のまちづくり先駆的モデル

- ・地域の企業が行う緑化活動として先駆性がある。このような店舗が増えていくことで、地域的にも緑化の広がりを見せて欲しい。他店も参考にさせて頂きたい取り組みである。
- ・企業が単独で行う緑化活動ではなく、ボランティアの皆さんが主体的に企業とパートナーシップを構築して実施している点にモデル性がある。
- ・設計図の形状や意図をきちんと理解しながらボランティアさんが管理をされていることが理解できる。このことは企業とボランティアさんの連携がうまく行っていることの現れであり、持続的取り組みとして評価できる。
- ・収益を上げながら効率よく良い空間を作る一つのモデルとして発信して欲しい。



【奨励賞】

鳥取県立倉吉農業高等学校

倉吉駅周辺の植栽帯に高校の生徒自らがデザインした「おもてなし庭園」や色とりどりの花壇を整備している。今では地域の方々も自主的に除草活動を行うなど市民活動に波及した取り組みとなっている。

活動場所 倉吉市上井ノ公共（緑地）

実施規模 約 85 平方メートル

活動人数 36 名

活動年数 6 年

■ 高校生の地域実践が市民の協力を呼び起こす

- ・デザインもしっかりしており学生主体で作っている感じが伝わってくる。学校の中だけに留まらず、地域で実践していることが地域の魅力アップにも繋がっている。
- ・地域の方が自主的に除草作業をしてくださる等、地域を呼び込む効果が出ているのも良い。
- ・倉吉駅の玄関口に高校生が関わっていることをもっと周知したほうが良い。続いて若い力で駅前の活性化を図って欲しい。
- ・農業高校が自校で生産した植物材料を使っていることも評価できる。



【奨励賞】

久松橋ガーデンクラブ

かつては、雑草が生い茂りゴミが放置されていた久松橋たもとの空き地に花壇などを整備している。県道の歩道も花のプランターで飾るなど地域の憩いの場となっている。

活動場所 鳥取市吉方町ノ公共（河川）

実施規模 約 65 平方メートル 150 メートル

活動人数 7 名

活動年数 8 年

■ 狭小空地进行创意工夫で地域の憩いの場に

- ・一年を通して花が見られるような作りになっており、樹木も組み合わせられてあり良かった。美観の観点で評価が高い。
- ・ガーデン交流会を開くなど、地域に開かれていることも評価できる。
- ・プランターで沿道も緑化するなど広がりのある活動となっていることも評価できる。
- ・このガーデンの魅力は、多品種を扱っていることと思われるので、プランターの草花も単調でない演出を期待したい。



公立鳥取環境大学

全国都市緑化とっとりフェアの会場で使用された植物を再利用して大学入口に整備したナチュラルガーデンを管理している。大学研究の取り組みとして、除草や株分けを行う他、地域住民を対象としたコンテナガーデン講習会等も行い地域に開放された緑地として親しまれている。

活動場所 鳥取市若葉台／公共（学校）

実施規模 約 551.4 平方メートル

活動人数 16 名

活動年数 6 年

■地域に開けた大学の鳥取ナチュラルガーデン

- ・オリジナルのコンテナを作るなど、若い学生が取り組んでいることが評価できる。
- ・植物材料をリユースすることから取り組みがスタートしたことに好感が持てる。
- ・大学にはノウハウや予算があるので大学内に留まらず、学生が庭の制作や管理を行うなど地域に展開していただけるとなお良い。



ボランティア・ロード ゆかむり

岩井温泉の入口となる国道 9 号線の結節点に、お客様をお出迎えするシンボルとなる花壇を整備している。花壇の看板を地元高校生がデザインするなど、地域の子供からお年寄りまで様々な主体が活動に参加し地域の活性化に寄与している。

活動場所 岩美町恩志／公共（道路）

実施規模 約 60 平方メートル

活動人数 82 名

活動年数 2 年

■地元総出で整備する岩井温泉のお出迎え花壇

- ・観光客のお出迎えを意識して整備に取り組まれている点が評価でき、各観光地の参考となる好事例。
- ・デザインも高校生のアイデアであり、新規性や地元若者と高齢者がジョイントした取り組みが評価できる。
- ・子どもから高齢者まで幅広い年代層にわたって多くの人数が参画しており、今後も豊かな活動が期待できる。
- ・一年中季節の花で温泉のお客様に楽しんでいただくためには、管理も大変なご苦労があるだろう。畝の方向や形を変えると表情が変わり、近隣の方にも変化を楽しんでもらえる。みんなで作る花壇をぜひ続けて欲しい。
- ・温泉景観はジオパークともつながりが深いため、岩石にも注目し要素として取り入れていかれても良いだろう。

